

森戸よう子 Tel 042-383-0514
東町 5-14-10
水上ひろし Tel 042-301-9521
緑町 1-6-7 光ハイツ
たゆ 久貴 Tel 042-203-1362
貫井北町 1-25-7-4-101



2024年4月14日

NO. 1924

発行 しんぶん小金井社

【連絡先】長谷川 博道

070-6666-7717

メール jcpkoganei@gmail.com

私権を制限する土地規制法
該当住民（前原町5-1付近）

土地利用規制法は米軍

自衛隊基地などの周辺約1キロの土地などを「注視区域」に指定し、利用状況を調査・監視するものであります。例示された「機能阻害

行為」が確認されれば、国が中止を勧告・命令することができる。小金井市域では、前原町の一部分が「注視区域」に指定されています。問題は「安全保障」です。

辞退するべき。国へ個人情報の照会があつても提供するべきではない」と求めました。

避難所対策の改善など災害対策強化
保護ネコ活動の支援を

水上ひろし議員は、能登半島地震を踏まえて、木造住宅耐震助成の拡充と障がい者や高齢者などの避

難計画作成と避難所について質問しました。

難計画作成と避難所について質問しました。

木造住宅耐震助成は、この間予算の執行率が低く、新年度予算では300万円もカットする事態です。

水上ひろし議員は、助成の増額、マンションや新耐震基準への対象拡大を求めました。

また災害時要援護者の支援計画作成の促進を福祉部門と連携して促進す

未強化

国がガイドラインを改定し、日頃の利用施設への直接避難などが示されたことを踏まえた対応を具体化することを求めました。

避難所について市は、「福祉避難所設置・運営マニュアルの改訂作業に着手した」と答えました。

この他に、保護ネコ活動への支援を求めました。

声を反映した市役所庁舎等建設を
か、見直し案か、市民が決める
投票条例制定を求める

直接請求署名 4月26日から
署名を集める受任者を募集中

市が建設しようとしている市役所と（仮称）新福祉社会館。市民は4年間、市民が考える見直し案を提案してきました（詳細は、庁舎と福祉社会館の建設を考える会のブログ等をご覧ください）。同会は、「このまま進めれば市民生活に影響が出る」として、直接請求署名で抜本的な見直しを市に迫っていきます。

お問合せは、加藤宅（042-387-2728）又は
tvousvanokai@gmail.comまで。

**感震ブレーカー設置補助を
貫井南児童館の門扉修繕は今年度の実施**

森戸よう子

め感震ブレーカーの設置
補助や災害井戸の増設と
P F A S の調査を要求し
ました。

市は「感震ブレーカーは
他市の状況も踏まえ研究
する。災害用井戸の増設は
協定が結ぶるよう努める。

P F A S 調査は行う予定
はない」と答弁しました。
また、原油物価高騰対策
として、他市でも実施して
いる商店に対する電気・ガ
スの燃料費補助を要求し
ました。

市長は「必要であれば検

す。東京都教員採用試験は応募が少なくなつていいことが報道されています。石原都政時代の教員を締め付ける管理体制に私の高校時代の教員をしていた友人が、「東京都の教員にはなりたくない」といってきました。

—
—

で、貫井南児童館の入口扉の修繕について要求。市は24年度修繕する旨を明らかにしました。3年前に市民からの要望をうけ、市に要求し続けていました。

今年度250人もの雇い止めを行いました。

裏面に、3月定例会の議案・陳情などの採決態度を掲載

私は予算特別委員会で、教員不足の問題とスクールカウンセラーの安定的な体制づくりを要要求しました。6月には都知事選。教育体制の拡充はまつたなし。（森戸）